

だれもがみとめ ささえあい とともにくらせる まちづくり



社会福祉法人 洲本市社会福祉協議会

社協の輪

2025
12-1
No.223

サンタさんから
プレゼント!



▲まちの子育てひろば（クリスマス会）

LINE UP

- 歳末たすけあい運動
- ふれ愛まつり2025
- 洲本市地域防災訓練
- 五色地区ボランティア連絡会視察研修
- 地域活動ボランティア講座



洲本市社協
キャラクター
「みっくマン」



この広報紙は、赤い羽根共同募金の
の配分を受けて発行しています。

「歳末たすけあい運動」が12月より始まりました。



歳末たすけあい運動は、「**つながり ささえあう みんなの地域づくり**」をスローガンに12月より始まりました。

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする方など誰もが地域社会の一員として参加できるさまざまな福祉活動を展開し、地域において孤立することなく、安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりへの理解と参加を図る運動で10月1日から始まった共同募金運動の一環として行われます。引き続き、皆様のご協力をお願いします。

令和7年度「歳末たすけあい運動」配分計画

みなさまから寄せられる募金は、次のように活用されます。

- 年末年始地域ささえあい助成事業
- 福祉のつどい&ボランティアのつどい
- まちの子育てひろば支援事業
- 社協広報事業

募 集 期 間 令和7年12月1日～26日

受付・問合わせ先 洲本市共同募金委員会
洲本市山手二丁目2番26号 (☎26-0022)
洲本市五色町広石中90-5 (☎35-1166)



洲本市地域防災訓練に参加



11月2日(日)、洲本市防災公園で実施された「洲本市地域防災訓練」に『くらす連絡会』として障がいのある方やボランティアの方など総勢34名で参加しました。また、洲本市社協では今回災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練を行い、災害ボランティアセンターの役割等を説明させていただきました。

本会では今後も引き続き、災害に備えた取り組みを行っていきます。

ふれ愛まつり2025

10月12日(日)、「ふれ愛まつり2025」が開催され、千人を超える方々にご来場いただきました。

当日は不安定な天気でしたが、ステージイベントや30以上の福祉関係団体のブースや模擬店、20以上のフリーマーケットが催され、子どもから高齢の方までがふれあい、体験を通して交流を深めることができました。当日の売上や集まった募金**164,568円**は赤い羽根共同募金に全額寄付させていただきました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



地域活動ボランティア講座

12月4日(木)、みやまホールにて地域活動ボランティア講座が行われ、ボランティアや地域住民の方など11名の参加がありました。

今回は、「車イスの安全な使い方」についてのお話と、実際に車イスを押す、乗る、自走する体験をしていただきました。参加者からは、「見て知っていることと、実際に押してみるのでは全然違う」、「声かけや乗っている人の事を考えることが大切」などの声が寄せられ、学びの多い時間となりました。



視察研修 in むろと廃校水族館

11月13日(木)、五色地区ボランティア連絡会の視察研修が行われ、22名の参加がありました。

「むろと廃校水族館」(高知県室戸市)では、廃校から水族館になるまでの歴史や水族館の経営などについての授業と見学が行われました。

参加者からは、「学校の廃品、跳び箱などを上手く再利用しているのを見て感心した」、「淡路島内にも廃校の再利用はあるが、馴染みのある場所がまた愛されるのは良いと思う」などの感想をいただきました。



「ふくし」の人 リレーコラム ⑮

まず、私が勤務している認定こども園おおのについて少しお話ししたいと思います。自然豊かで利便性の高い生活環境が整った大野は、近年、人口減少傾向である淡路島ですが、移住者も増加し、多くの方に利用していただいています。

春にはタケノコ堀りに出かけ、隣接する大きな畑では一年を通し、様々な野菜を育てており、子どもたちがのびのびとたくましく、自然と共存した保育を行っています。また、大きなビワの木や柿の木、キンカンの木があり、旬の時期になるとその場で収穫し、みんなで食べることができ、いつもはお店で買う果物も「木からとって食べる」



という経験を通し、自然の恵みを実感することができます。

そんな魅力ある認定こども園おおのに就職し、はや7年が経とうとしています。

市内の社会福祉法人で活躍している「ふくし」の人をリレー方式で紹介していきます。

共催：ほっとかへんネット洲本

(洲本市社会福祉法人連絡協議会)

私が保育するにあたり大切にしていることは「自己選択・自己決定・自己責任」という言葉です。この言葉はとある研修で教わりました。この言葉を知って以来、子どもに提案、交渉をする際には、「子どもにやらせたいことだけ」を提案するのではなく、子ども本人の思いや思考に寄り添った言葉かけ、援助をするように心掛けるようになりました。子どもは自分の思いを受容してくれる大人に信頼を抱きます。「どうしたい?」「〇〇と〇〇ならどっちがいい?」と常に子どもが自分で決定する環境を提供することで、これからの人生、数ある選択肢のなかから“自分”で決めることで自分ならできるという自信に繋がり、やり抜く力が育つと信じています。

今後も、子どもたちが自分らしく、かつ安心して表現できる場を提供できるよう、未来ある子どもたちのサポート役として、今後も全力で保育現場に貢献していきたいと思っています。

認定こども園おおの 皿袋 有紗

不登校家族のつどい2025

11月29日(土)、みやまホールにて初めてとなる「不登校家族のつどい2025 ～ひとりじゃないよ、つながろう～」を開催しました。淡路障害者生活支援センターの松下先生にお越しいただき、座談会形式で家族の想いを語り合いました。後半には、ケーキとコーヒーを飲みながら、ざっくばらんな交流ができる貴重な機会となりました。

洲本市社協ではひきこもりや不登校でお悩みの方やご家族の方の相談を行っていますので、お気軽にご相談ください。

相談・問い合わせ先 洲本市社協(☎26-0022 FAX:26-0021)



37th 蒼開中高ジャズバンド部 「Xmas Fun Fun Concert」お知らせ

日時 12月21日(日) 開場 13:30 開演 14:00

場所 洲本市文化体育館文化ホール

ミュージカルディレクター 伊波 秀進

スペシャルゲスト 森村 献

ゲスト 吉原 史雄

出演 蒼開中高ジャズバンド部SWJ0

主催 Xmas Fun Fun Concert実行委員会

後援 国際ソロプチミスト淡路、洲本ロータリークラブ
洲本市・淡路市・南あわじ市社協 他

入場
無料

「歳末たすけあい運動」支援チャリティー

淡路3市社協を通じて、在宅福祉施設やボランティアグループのささえあい活動に協力するために募金箱を設置します。

チャリティー募金へのご協力をよろしくお願いいたします。



問い合わせ先 蒼開中学校・高等学校(☎22-2551)

総合相談

- 心配ごと(何でも相談)、ボランティア、介護、権利擁護、障がい、不登校・ひきこもり相談(常設) 月～金曜日 9時～17時
- 心理士による不登校・ひきこもり個別相談(年6回) 1月20日(火) ①10時～②11時～(無料・先着2名)

ひきこもりサポートセンター つぼみ

- 居場所「わかくさカフェ」 毎週金曜日 10時～15時@やまて会館
- 家族の会「ハチドリの会」 毎月第3金曜日 10時～11時半@やまて会館
- 家族の会「ヤング親の会」 毎月第3火曜日 16時半～17時半@やまて会館

認知症を支える

- オレンジカフェ「やすらぎ学園」 毎月第1・3金曜日 10時～15時@やまて会館
- オレンジカフェ「おれんじランプごしき」 毎月第3金曜日 10時～11時半@旧たかたクリニック
- 家族の会「ごしきの会」 毎月第2火曜日 13時半～15時半@みやまホール

まちの子育てひろば

- まちの子育てひろば 毎月第2火曜日 10時～11時半@やまて会館
- プレママ&ベビーくらぶ 毎月第3火曜日 10時～11時半@やまて会館



Instagram

申込・問い合わせ先 洲本市社会福祉協議会(代表)☎26-0022

洲本市社協

検索

寄付のお礼 (R7.10.1～11.30・順不同)

【寄付】

株式会社パソナグループ 様
……………マジックライス4,500食
山崎 いつえ 様 ……………30,000円
匿名 ……………米60Kg
匿名 ……………ひな人形
匿名 ……………100,000円

【善意銀行】

- 老人福祉のために
このゆびとーまれ淡路 様……………3,600円
- 障害者福祉のために
小嶋 朝子 様……………2,000円
- 子育て支援のために
表原 美知代 様……………2,000円

編集・発行/社会福祉法人 洲本市社会福祉協議会

本部・洲本支部 〒656-0024 洲本市山手二丁目2-26 TEL.0799-26-0022 FAX.0799-26-0021
五色支部 〒656-1334 洲本市五色町広石中90-5 TEL.0799-35-1166 FAX.0799-35-1167